1万人以上のグリーンコープの組合員が
賛助会員になっています

数字でみる 抱樸館を支える会

賛助会員
共同購入組合員
11,581人
※2026年８月現在

賛助会員
店舗組合員・一般(組合員外)
139人
※2026年８月現在

賛助会員
グリーンコープの取引先
96社
※2026年８月現在

2025年度 寄付金
抱樸館 福　岡
抱樸館 北九州
抱樸館 熊　本 へ
合計 **2,000万円**
※2025年度

こども基金・フードサポート
1,000万円
※2025年度

「抱樸館を支える会」賛助会員のお申し込み方法

グリーンコープの共同購入組合員の方

1300「抱樸館を支える会」年会費
分割　一口 **250円**×**12回**
（年間3,000円）

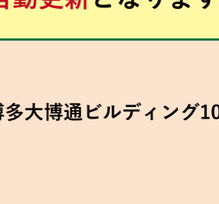
何口でもお申し込みいただけます。
毎月の商品代金と一緒に250円引き落としとなります。

1299「抱樸館を支える会」年会費
一括払い　一口 **1,000円**

何口でもお申し込みいただけます。
お申し込みいただいた月の商品代金と
一緒に、毎年一括で引き落としとなります。

共同購入申込書でお申し込みの場合

● 共同購入申込書の
特別申込欄で
お申し込みください



WEB/ スマホでお申し込みの場合

● GCweb（インターネット注文）の利用登録をされてる方

● 「LINE注文」からも
お申し込みいただけます。
スマホの画面で、お申込番号
「1300」または
「1299」を
ご入力ください

一般の方、グリーンコープの店舗組合員の方

● 郵便振替でお申し込みください
● 一度に何口でもお申し込みいただけます
（一口1,000円）

郵便振替　**01710－0－123003**
（一般社団法人 抱樸館を支える会）

賛助会員（会費）は毎年 自動更新

※既に会報がご自宅に届いている賛助会員の方は、
二重のお申し込みにご注意ください

賛助会員は一度お申し込みいただくと、
翌年以降からは自動更新となります。

■ お問い合わせ ■
「抱樸館を支える会」事務局
〒812－0011
福岡市博多区博多駅前１丁目５番１号 博多大博通ビルディング10階
Tel 092-482-1964

一般社団法人 抱樸館を支える会

2026 秋

是非、参加を
お願いします！

抱樸館を支える会
賛助会員大募集！

物価の高騰や不安定な社会情勢、度重なる災害。
職や住まいを失うことは、誰の身にも起こり得ることです。
誰もが安心して暮らせる、共に生きる地域を目指して
「抱樸館を支える会」の支援の輪に
加わっていただけませんか？

賛助会員のみなさまには「抱樸館を支える会 会報誌」をお届けしています！

2ヵ月に一回「抱樸館を支える会」の会報誌をお届けしています。
会報誌ではアンケートのご協力をいただいており、続々とあたたかい声が届いています。

感想の一部を紹介します！

長い人生の中で、自分の努力だけではどうにもできないことはあると思う。そんな時に**寄り添ってくれる場所**が抱樸館なんだなぁといつも思って読んでいます。
近くに住んでいないので、何もお手伝いできないことを残念に思いますが、いつまでも続いてほしいです。
（50代　福岡）

いろいろな理由で路頭に迷った方々を、最期の最期まで温かく支える抱樸館の存在に、いつも温かい気持ちでいっぱいになります。
抱樸館は、この社会になくてはならない存在です。陰ながら応援しています。
（50代　福岡）

ささやかな賛助会員ですが、会報誌を読んで微力ながらお役に立ててるかなぁと感じ、**現場で向き合う皆様の後押しの一端になって、これからも続けられたら良いなぁと思ってます。**
（70代　島根）

抱樸館福岡の入退居の状況をみて、多くの人の生活が支えられてるんだと実感しました。
自分も頑張ろうと勇気をもらえます。大変な状態で頼ることが出来ずにいた方が抱樸館に繋がるのが大事です。
（30代　広島）

賛助会員の詳しい申し込み方法は裏面をご覧ください。

助け合い、支え合い、共に生きる

「抱樸館を支える会」の支援の輪に加わっていただけませんか

生活に困窮し、住まいを失った方は、単に「住む場所がない」
という問題を抱えているだけではありません。
そこに至る道のりの中で人とのつながりを失い、
「助けて」と言えなくなるほどの深い孤独や
生きづらさを抱えていたりします。
そうした方々が再出発するための足がかりとなり、
誰もが安心して過ごせる場所が必要とされています。
しかし、既存の制度だけでは支援が行き届かないのが現状です。
この支援活動を安定して継続していくためには、
皆さまのお力添えが欠かせません。

抱樸という言葉に込めた思い

「ほうぼく」とは聞きなれない言葉ですが、抱樸の「ほう」は抱く、「樸」は伐り出されたばかりの原木。表面がざらついていても**「そのまま抱きしめるから、今困っている方、抱樸館においでください」**という意味です。

抱樸館
ホームページ

ホームレス支援から始まった「抱樸館」は、生活困窮者が自立に向かうためのステップの場です

抱樸館の目指すもの

抱樸館は行政と連携し、入居者が共同生活を営みながら、「就労訓練」や「各種自立支援プログラム」に基づいて自立した生活が送れるように支援します。

人は住まいや職を失うことによってのみ、絶望的な貧困状況に陥るわけではありません。その根源にあるのは、人と人との関わりを失うこと、すなわち関係や絆の喪失にあります。私たちは、それを「ホームレス（関係的困窮）」と呼んできました。抱樸館は、人と人との絆を結び直す場所となるように継続的にサポートし、「ホーム」として支え続けています。

伴走型支援をしています

入居期間中は一人ひとりに相談員が寄り添い、一緒に動きます。手作りの食事や、共同生活を送る仲間たちとの触れ合いなど、温かい関係の中で自立に向かえるようにサポートをしています。

生活に困っている方の背景は、病気や自分では気がつかなかった知的障がいや発達障がいがあることもあり、仕事がうまくいかず、人間関係もうまくいかなかったという方もいらっしゃいます。人それぞれ状況が違うので全てを解決することは難しいのですが、隣に誰かいて、一緒に考える**伴走型の支援**をしています。一人ひとりの状況に合わせて様々な機関につなげるコーディネートも大切な役割の一つです。

子どもたちへの支援にも活かされています

抱樸館を支える会からの寄付金は、こども基金を通して「みんなの居場所」の運営費に活用されています。
また、グリーンコープのフードサポートを通して、地域の「子どもの居場所」や「子ども食堂」、「小中学校」に食材を提供しています。

グリーンコープの「みんなの居場所」支援

グリーンコープが運営している「みんなの居場所」は、「みんなでごはんを食べること」や「一人ひとりが自分らしく過ごし、楽しく遊ぶこと」を大切にしています。子どもたちや地域住民、参加するすべての人にとって居心地の良い場所となるよう、大人も子どもと一緒にその時間を楽しんでいます。

グリーンコープの「フードサポート」による支援

2014年、「食事を摂ることも困難な状況にある子どもたちがいる現状を何とかしたい」という強い思いからスタートした支援です。主に「みんなの居場所」と「小中学校への朝食支援」をしています。

- **190を超える団体へ支援**（2026.6現在）
- **子どもの居場所関係**
  （みんなの居場所・地域の子ども食堂など）
- **小中学校への朝食支援**
- **生活困窮者の相談窓口**

抱樸館の広報活動を行っています

抱樸館を支える会会報誌発行

会報誌を2ヵ月に1度お届けします

抱樸館見学・出前講座を随時受付しています

各、抱樸館の情報はこちら

抱樸館福岡（福岡市東区）

2010年5月に開所。居室数は81室。そのうち12室は、福岡市から受託した一時生活支援事業のシェルターとして、緊急に住まいが必要な方が利用している。また、2021年9月より福岡市からの認定を受け、日常生活支援住居施設として40室が稼働中。一人では暮らすことが困難な方が利用している。

開所からこれまで1,781人の方が利用
（2026 年 8 月現在）

抱樸館福岡 中庭

抱樸館熊本（熊本市中央区）

2013年6月に抱樸館熊本準備室を立ち上げ、2018年12月に名称を「抱樸館熊本」と改め運営。居室数は12室。

開所からこれまで550人以上の方が利用
（2026 年 8 月現在）

抱樸館熊本 談話室

抱樸館北九州（北九州市八幡東区）

2013年9月に開所。NPO法人抱樸が運営している。居室数は30室。終の住処として、あるいは自立に向けた入居（自立支援住宅）として入居者の状況に応じて対応している。施設内に、レストランを併設。

開所からこれまで117人の方が利用
（2026 年 8 月現在）